

韓 必 南

担当科目

朝鮮語

最近の研究テーマ

日本語と韓国語の対照研究

主な著書・論文

- ・韓国語初級教材『マル韓国語』韓必南・全恵子著、2020年1月発行
- ・『日本語と韓国語における所有表現の対照研究』東京外国語大学博士論文、2014年5月刊
- ・「現代韓国語の〈있다〉構文について—命題の意味的特徴に注目して」『朝鮮学報』233、2014年10月刊
- ・「日本語の「ある/いる」構文に類型」東京外国語大学『日本研究教育年報』17、2013年3月刊
- ・「「する」と韓国語の「hada」による属性叙述」東京外国語大学『思言』7、2012年1月刊
- ・「所有に関する日韓対照-「持つ」と「gajida」について」東京外国語大学『コーパスに基づく言語学教育研究論集』6、2011年3月刊
- ・「連体助詞「の」を含む名詞句の韓国語対応形について」東京外国語大学『言語・地域文化研究』16、2010年3月刊

質問・相談受付

han.76e@g.chuo-u.ac.jp